

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

叢 A 158 樺太廳中央試験所時報第一類(農業畜産)第五號

Y994  
J7693

### 瑞典蕪菁採種の奨め

立憲民政黨  
政務調査館

10. 7. 17

瑞典蕪菁は俗に之をルタパカ或はセンダイカブとも稱へ、本島の風土に極めてよく適し、反當約千貫匁に達する多量の收穫を見るばかりでなく、冬季間の長い貯藏に堪へ、而も滋養分多い家畜の飼料であつて、特に青草を得られぬ冬季中乳牛に之を與へると、其の泌乳量を増加する好適飼料として現に本島に於ても相當廣く栽培せられて居る大事な飼料作物の一つである。

然るに從來之が栽培に要する種子の殆ど全部は、之を北海道方面等の種苗店より購入し、然も其の價格は一升に付三圓内外で頗る高價なものであるから、之を全島的に見ると毎年相當多額の金高を種子代として島外に支拂ひつゝあるの現狀である。

然るに當所に於ける之が採種試験の成績に徴するに、島外生産の種子に比らべて



I 種  
W

Y994-J7693

其の品質敢て劣らぬ立派なものを收穫し得るのであつて、其の成績は次の如くである。

品名	ケルウエースラン グボルトムス バールトツブ	移植期	五、二、一	開花期	七、五	成熟期	九、四	反當收量	重量 一七、四五〇	容量	五五九	一升重量	三二二	品質	良	備考	自昭和三年 至昭和五年 三年三箇年平均
----	------------------------------	-----	-------	-----	-----	-----	-----	------	--------------	----	-----	------	-----	----	---	----	---------------------------

右の表に示すが如く、本島に於ても瑞典蕪菁の採種を行はゞ、反當よく五、六斗の收量を擧げ得るものであるから、今若し一町歩の畑に瑞典蕪菁を栽培するものごし、之に要する種子四升を生産せんが爲には、僅に約百四十本の母根を一畝歩足らずの採種圃に栽植すればよいのである。

斯様な次第であるから、農家は各自之が採種をなして自給の途を講じ、島外よりの移入を防遏する様に努むること極めて肝要である。

そこで以下其の採種法の大要を記して當業者の参考に供し、之が採種を御奨めする。

### 母根選擇法

秋季十月中、下旬頃、瑞典蕪菁の成熟期に於て收穫拔取の際、其の品種固有の形質を備へ、無傷で而も病害蟲の被害がない完全な根を選定し、之を翌年の採種用母本として貯藏する。

此の際普通家畜の飼料に供するものは、根部から莖葉全部を切斷するのであるけれども、採種用に供するものは根冠部に莖葉約一寸を残して他の部分を切り去り、翌春の發芽抽苔に差支ない様にするのである。

### 母根の貯藏法

採種用の母根は凍結せざる様之を貯藏することが大切である。

之が爲には排水良好な乾燥地を選び、直徑適宜、深さ二尺位の穴を掘り、底部には麥稈類を敷いて濕氣を避け、そこに豫め用意せる採種用母根を丁寧に芽を損傷しない様に注意して地表外に露れない程度に積み重ね、其の上部を約四、五寸の厚さに麥稈類で覆ひ、更に其の上に約三尺内外の盛土をして凍害を避ける様貯藏するのであつて、其の操作は普通行はるゝ馬鈴薯の貯藏法と大差がない。

而して翌春融雪したならば之を丁寧に掘り出し芽に損傷あるものは之を除き、完全なものばかりを採種用に供するのである。



母根栽培法

春期五月中頃整地をなし、

普通の畑地に於ては過燐酸石灰五貫匁

及少量の人糞尿を施し、後畦幅、株間共に二尺五寸位を隔て、根部の上部は稍露

出する程度にして丁寧母根を移植する。但し瑞典蕪菁は蕪菁、蘿蔔、甘藍又は白菜等と同じく十字花科植物であつて、同

種のものとは勿論、同科のものと雖雑交する虞があるから、之が栽培地の選定に

際りては附近に他の十字花科植物のない處を選ぶか又は此種植物の花を咲かせぬ

様充分注意せねばならない。雑交した種子を播種するに、純粹の瑞典蕪菁が出来

ないで、色々變つた形のものが出来たり、或は全く異つたものが出て来る様になつ

て、思ひもよらない損失を招くことがある。本畑に移植後は間もなく發芽抽苔し、

七月上旬頃には開花し始めるから、其れ迄の間に長さ四、五尺の支柱を樹て、之

に莖を緩く括つて莖葉の倒伏を防ぐ様にす。其の他の管理としては開花前に於て除草、中耕を二、三回行へば宜しい。

病害蟲は今の處極めて少く、之が爲に大した被害を蒙る様なことはない。やがて九月上旬頃になれば、蕪菁と同様な莢の中に、多くの種子を藏して成熟す

るから、其の適期を見計つて之を刈取り、其の刈取りたるものは、莢より種子が脱

離し易いものであるから注意して成るべく丁寧之を架にかけ、充分乾燥した後、

糠籾或は麥打臺等で脱粒し、之を唐箕にかけて精選すれば、茲に立派な種子

が得られるのであつて、其の採種法は案外簡單であるから、何人も容易に之を實

行することが出来るものである。附記 本年の氣候は頗る不順で、一般に作物の成熟期は、平年に比べるに二十

日以上も晩れて居るから、瑞典蕪菁の收穫も未だ終らぬものが多いだる

うし、又既に抜き取りを終つて相當の時日を経過したものであるから、頭部の

截斷を行はぬものは、之を母根として充分利用し得るものであるから、

今に於て用意をすれば、充分母根の貯藏をなすことが出来て、明年から採種し得るものと信ずる。

昭和六年十月

了

樺太廳中央試験所

樺太・小沼